意見交換会実施報告書

平成２７年１０月３０日

登米市議会議長　沼倉　利光　　様

第１班　　代表者　二階堂　一男

１．意見交換会の概要

開催日時		平成２７年１０月１５日　午後　７時００分　～　　８時３０分
開催場所		【南方町】南方総合支所（大会議室）
出席議員		代表者：二階堂　一男 司会者：田口　政信 報告者：田口　久義 記録者：佐藤　尚哉、及川　昌憲、伊藤吉浩
参加市民数		７人
実施内容報告	議会報告	○議会活動報告について ○財政状況について ・一般会計当初予算 ・特別会計、公営企業会計当初予算 ・当初予算の主な事業 ○特別委員会及びその他の会議について ○常任委員会からの報告（総務企画・教育民生・産業建設）
	意見交換	・参加者数は少なかったが、指定廃棄物をバイオコークスにして小さくすることで、保管がより簡単になるとのこと。子どもの発達障害で、学級崩壊がないか、先生はその対応で病気になっていないか。災害の時の避難場所は、安全なところを確保してほしい。消防団に寄付をすることについては法に触れないかなど、様々な意見が出され、白熱した意見交換会となった。

２．市民の質問・意見等

会場で回答したもの	質　問	（病院） ・人口を減らさない施策として、産科の医師を招聘してほしい。 ⇒産科医になる医師も少ないが、議会としては、これからも産科の医師を招聘したいと考えている。 （病院） ・市には医者が少ない。医者は誰が連れてくるのか。 ⇒主として病院事業管理者と市長で考えている。
	意　見	
	要　望	（教育） ・発達障害について、市としての実態調査をしてほしい。仙台市では、学級崩壊で先生が対応に追われて病気になっている。 ⇒教育民生常任委員会でも、発達障害についてテーマにするよう、委員長に伝える。
	提　言	
	（　　）	
会場で回答していないもの	質　問	（市民生活） ・消防団に、地区行政区から助成金を出しているのは禁じられている。消防署でも、金品は一切だめだと言っている。 ⇒確認して回答したい。
	意　見	
	要　望	（公園、公共施設、跡地利用） ・大岳山は公園であり、ゴルフの練習場ではない。やめてもらいたい。 （防災） ・市は避難行動要支援リストを障害者用として策定した。それは誰が、どの人をどのように支援するのか。どんな災害の時に活用するのかなど、具体性に欠ける。今後、民生委員や区長はどう対応すればいいのか示してほしい。 ・災害は、地震や水害などいろいろある中で、避難場所は東郷小学校になっている。堤防が決壊した時どうするのか。具体的な災害を想定して見直ししてほしい。 （原発、放射能汚染） ・指定廃棄物は保管していても、中に入れない。失火や放火もあり得る。また県内３ヶ所の候補地は上流にあり、市でも石越地域は水道水として利用している。崩壊の恐れがある。山間部に作らないでほしい。国や県に安全な対策を取ってほしい。 （市民生活）

		・臨時福祉給付金は書類が多い。もっと簡単な申請にしてほしい。 （子育て支援） ・子育て支援を強化し、子どもの第２子、３子への手当てを増やしてほしい。 （教育） ・放課後、学校を中心にして遊べるようにしてほしい。
	提　言	（原発、放射能汚染） ・指定廃棄物をバイオコークスにして、圧縮する方法がある。小さくなれば管理しやすくなる。
	（　　）	
その他 特記事項		・